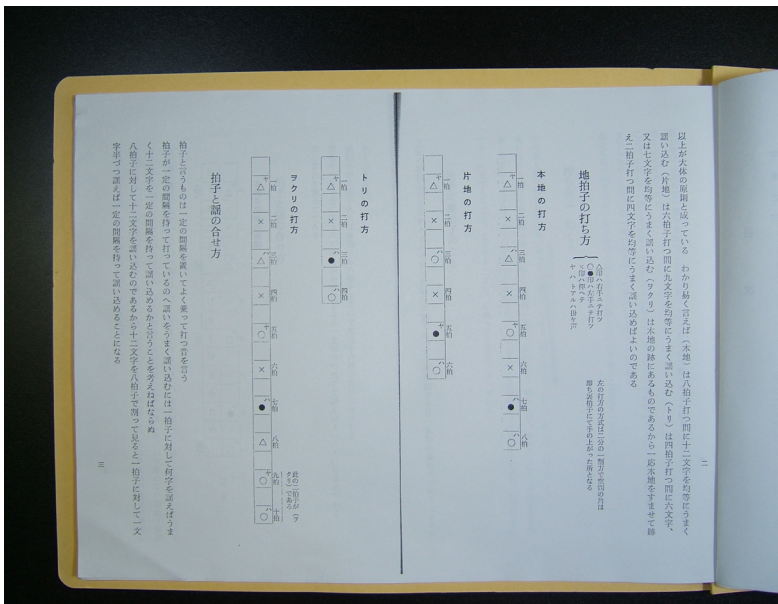
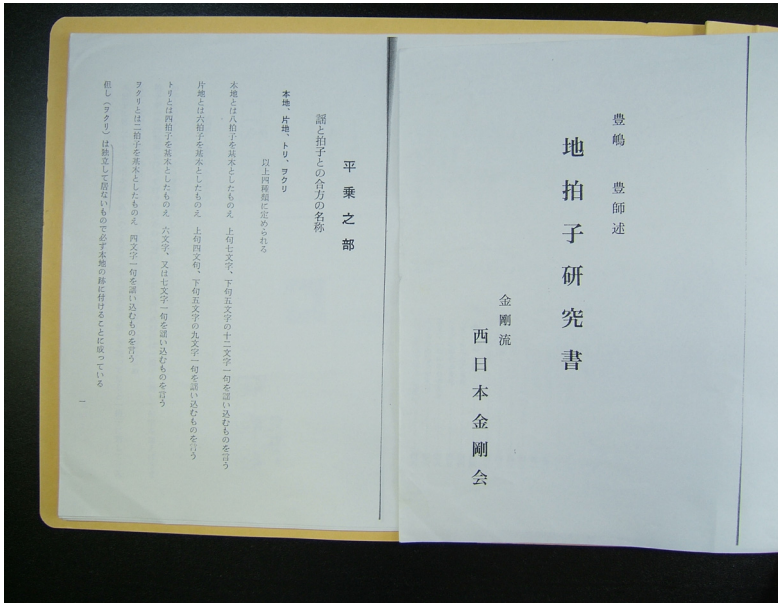


金剛流西日本金剛会 『地拍子研究書』

拍子の基本的事項を項目に分けて概説する書物。実践での教授を前提としているため、説明そのものはわかりにくい。たとえば本地を説明するのに「八拍子打つ間に十二文字を均等にうまく謡い込む」と述べる等、背景知識のない初心者には、およそ理解できない感覚であろう。六文字本間の割方、裏当り等に言及するところ等は興味深いが、こういったところに関心を配分するのは、玄人の能役者のパースペクティブであろう。



標題 内題：豊嶋豊師述 地拍子研究書

標題紙：—

奥附：—

その他：—

著者 奥附：—

その他の場所：金剛流西日本金剛会

出版 版次：—

出版地：—

出版社：—

出版年：—

その他の場所：—

形態 冊数：— 頁数：— 寸法：—

状態 写本版本の別：版本 現物複写の別：複写

備考 国立能楽堂蔵の本を一部分複写したものの。